

春

と共に新しい年度が
やってきました！



△夫人気の水前寺清子さんオンステージ！



さくらまつり



4月21日(日) 小雨 決行
桜新町駅前・お花見広場
11:30 ~ 17:00



春 号
2013年(平成25年) 4月

桜新町商店街
発行：桜新町商店街振興組合
東京都世田谷区桜新町1丁目 7-6
電話 03-3702-7850
www.sakurashinmachi.net
印刷：(有)七澤印刷

花だより
スミレ
堇
花言葉「誠実」

春の野に
すみれ摘みいと
まじれぞ
野もなつかし
一夜寝にけり
山部赤人(万葉集)

新年度が始まり、暖かくなってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

桜新町にサザエさん一家の銅像ができて一年が経ちました。多くの人達が一緒に写真を撮ったり、銅像に触れたり、今でもとても親しまれております。一時、波平さんの髪の毛が抜かれ、テレビや新聞で取り上げられるなど、ちょっとした騒ぎになりましたが、今では懐かしい感じですね。長谷川町子美術館ができ、その後「サザエさん通り」が命名され、二十五年が過ぎました。この銅像には、その歴史と人々の想いがこめられています。これからも街のシンボルとして大切にしていきたいです。

商店街では、一年間にいろいろなイベントを実施していますが、春の「さくらまつり」と秋の「ねぶた祭」は多くの来場者があります。さくらまつりの歴史は古く、元々は盆踊り大会です。町の裏のあちらこちらに空き地があった四十一年以上前、やぐらを組んで盆踊り大会を開催していましたが、だんだんと場所が無くなり、時期や形を変え、現在のさくらまつりになりました。ただ、盆踊りの頃から続いているのが、水前寺清子さんのステージです。毎年、水前寺さんを目当てに遠方から来られるお客様もいます。

水前寺さんは今年の秋で、芸能生活五十周年を迎えられます。さくらまつりのステージにも、この先何年と立ち続けていただきたいと思えます。

桜新町商店街は、今年で設立六十周年です。十年前、五十周年の記念イベントとして開催したのがねぶた祭です。十五年程前、青森県浪岡町の人達が桜新町商店街に視察に来て交流が始まりました。五十周年に何をしようかと考えていたところ、浪岡町の人達の提案と全面的な協力により、ねぶた祭を開催することができました。一回限りの記念イベントの予定でしたが、評判が良く、今年で十回目となります。

商店街のイベントは、商店の人達をはじめ、警察署・消防署・町会・各団体と、様々な人達に支えられています。地元にお住まいのやくみつるさんには、ポスターやチラシのイラストを提供していただいています。

これからも、今まで以上に魅力ある街になるように頑張りますので、皆様、どうぞ桜新町商店街をよろしくお願ひ申し上げます。

桜新町商店街振興組合
理事長・坂口賢一(フジヤ)